

## 計画等の進捗状況一覧（令和7年度）

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	責任部局 (実施部局)	計画の 進捗状況
番号	内容	根拠となる自己点検評価結果等 【】内は年度計画番号			
1	人文社会科学研究科博士後期課程における社会人学位授与者数が水準未達である。	令和6年度計画評価【1-1-3】	社会人学位授与者数の水準が達成出来なかった理由としては、年を追うごとに社会人学生の3年次在籍者数が低減し、かつ長期履修学生と休学者の割合が増加傾向にあるためだと考えられる。今後は、在籍中の社会人大学院生の指導を手厚くするとともに、長期履修学生及び休学者に対する具体的な対応を検討するなど、社会人学生の博士学位取得促進に向けて取り組む。	教育機構 (人文社会科学研究科)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
2	派遣学生数の目標値を達成できていない。学生が派遣留学プログラムに参加することを難しくしている要因についてさらに検討していくこと、部局との連携を引き続き行っていくこと、協定校との情報交換・協議をよりよい形で進めていくこと、以上のような方法で派遣留学生数を増やすよう取り組んでいくことが望ましい。	令和6年度計画評価【5-1-1】	改善策として、令和7年度より新たに次の留学支援の取組を行うこととした。 ○AL科目「理工系学生のためのCOIL+海外短期研修」の新規開設（春季：タイ・カセサート大学、夏季：オーストラリア・ロイヤルメルボルン工科大学） ○新たな派遣留学の促進施策 ①月例留学フェアの実施 ②留学カウンセリングの実施 ○派遣留学に伴う埼大みらい基金による支援 ① 英語検定試験受験料の補助 ②16単位以上認定者への奨励金	国際本部 (国際本部)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )

3	<p>中長期派遣留学生数の目標値を達成できていない。学生への留学の意義、修学状況について確認し、必要に応じて指導・助言をおこなっていくことが求められる。円安等の影響による家計への経済面での負担が影響していることが考えられることから、経済的支援策を引き続き実施し、目標達成のために取り組んでいくことが求められる。</p>	令和6年度計画評価【5-1-2】	<p>学生に対して、留学の意義、修学状況について確認し必要に応じて指導・助言をおこなっていく。円安等の影響による家計への経済面の負担が影響していることが考えられることから、経済的支援策を引き続き実施し、目標達成のために取り組んでいく。</p>	国際本部 (国際本部)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
4	<p>コンテンツの作成数に若干の遅れが見られるので、部局や教員と適切な連携を行って進捗を測っていくことが望ましい。(令和6年度計画評価)</p> <p>オンデマンド・コンテンツ作成、オンライン活用による各種プログラム作成の遅れなど、国際交流の場におけるDX化の遅れが目立つ。(令和6年度外部評価)</p>	令和6年度計画評価・外部評価【5-2-1】	<p>引き続き、厳正な進捗管理を行う。第4期中期目標期間の中間を終了し、現状41科目の作成に留まるが、令和6年度から促進策として、作成担当教員に支給するインセンティブ研究費を前渡しする措置を講じたことにより、作成数が飛躍し、計画を完遂する見込みが立っている。今後も作成教員に対して本学の国際化を推進する施策としたオンデマンド・コンテンツの価値を共有し、一体的に取り組むものである。</p> <p>このオンデマンド・コンテンツを活用する国際プログラムの拡充は、今後方策を立て進めていく。</p>	国際本部 (国際本部)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
5	DDPプログラムを締結し、派遣交換留学とオンラインを活用したDDPプログラムの整備に向けて取り組んでいくことが望まれる。(令和6年度計画評価)	令和6年度計画評価・外部評価【5-2-2】	令和6年度より、DDP協定締結に向けて両大学間で学位取得に必要な科目のすり合わせ作業を進めており、令和7年度も引き続き協議を継続し、早期の協定締結を目指す。協定締結後は速やかに学内公募を行い、交換留学を開始するとともにオンラインを組み込む作業を行う予定である。なお、DDPを履修する学生が	国際本部 (国際本部)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )

	オンデマンド・コンテンツ作成、オンライン活用による各種プログラム作成の遅れなど、国際交流の場におけるDX化の遅れが目立つ。(令和6年度外部評価)		生じた場合には、1年次から終了時の間にアンケート調査を必ず実施する。 ○AL科目「理工系学生のためのCOLL+海外短期研修」の新規開設(春季:タイ・カセサート大学、夏季:オーストラリア・ロイヤルメルボルン工科大学)		
6	受入留学生数の目標値を達成できていない。海外指定校との教職員実務者レベルでの情報交換、協議を重ねるなど、より一層連携強化に向けた取り組みを進めていくこと、引き続き交流会の実施やSNSも活用した持続的な卒業生、修了生との繋がりを構築する取組を通して、留学生獲得に向けた情報発信をより一層展開していくことが求められる。	令和6年度計画評価【5-3-1】	海外協定校に対し、教職員実務者レベルで情報交換及び協議をおこない、交換留学の促進を図っていく。国内の留学生フェアへの参加、日本語学校への呼びかけなど、留学生に対し埼玉大学をアピールしていく。以上の取組により、留学生の受入数の目標達成に取り組んでいく。 今後も、計画的に毎年交流会を実施し、SNSのネットワークによる持続的な卒業生・修了生との繋がりを構築する。これにより、留学生のキャリアパスの状況を把握し、在学生やこれから埼玉大学へ入学を志望する受験生に向けてSNSにて情報発信を行っていき、次世代の優秀な留学生の獲得、輩出に繋げていく。	国際本部 (国際本部)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
7	今年度は予算不足から科研費のサポートも縮小されている。早急に手立てを講じる必要がある。(令和6年度計画評価)  目標値を達成した研究科もあるが、著書数では理工学研究科並びに教育学部が、論文数では人文社会学研究科並びに教育学部が目標値に達していな	令和6年度計画評価・外部評価【7-1-1】	著書数、論文数については、令和6年度の状況を踏まえた上で、令和7年度以降も引き続き各学部・研究科において評価指標の周知に努めると共に、積極的な成果発信を働きかける。 科研費受入件数については、応募件数及び採択率を伸ばすための取組を並行して行っていく。 応募件数を増やすための取組として、重複申請が可能な種目等の情報提供や、若手研究等の申請対象者が限られる種目における該当教員への個別連絡等を引き続き実施する。 採択率を上げるための取組としては、URA及び科研費アドバ	研究機構 (人文社会科学研究科・教育学部・理工学研究科・研究機構)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )

	<p>い。両方の目標達成に至っていない教育学部の奮起を期待したい。</p> <p>科研費受入件数は、目標値に対して達成率は9割弱であったものの、応募件数、採択件数共に減少していながら採択率は微増であった。応募件数の減少は教員数の減少及び科研費応募スケジュールの前倒しに起因することから、やむを得ない面もあったことが考えられる。引き続き、URA オフィスによる申請書作成支援に期待したい。</p> <p>(令和6年度外部評価)</p>		<p>イザーによるチェックを受けることが効果的であるため、より一層の周知を行い、チェック件数の増加を目指す。</p> <p>なお、令和7年度は当初予算でサポート経費の配分がなかったため、埼玉みらい基金からの支援を得て、まずは「若手研究者サポート」の公募を開始した。限られた予算の中で少しでも成果に繋がるよう、必要性の高いサポートから実施していく。</p>		
--	--	--	---	--	--